

学校名 熊谷市立妻沼南小学校

所在地 熊谷市弥藤吾704

電話 048-589-0731

## 1 本校の概要

本校は平成6年に創立し31年目を迎えた学校である。来年度には男沼小学校、太田小学校と統合し、妻沼西小学校となる。全校児童数は115名、学級数は9学級（特別支援学級3学級含む）の小規模校である。本校は、「心は美しく 望みは高く」の校訓のもと、「美しい心と高い望みを持ち、心身共に健康で、いつも笑顔の児童」の育成を目指し、保護者や地域とともに教育活動を進めている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書週間に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア 読書活動の充実

##### ① 全校児童による本のあらすじ紹介

自分の読んだ本のあらすじをカードに記入し、全校児童分を図書室前に掲示している。

##### ② 心のたから100選の取組

児童に読んでもらいたい100冊の本を低学年と高学年のそれぞれに提示し、3年間での達成を目指している。

##### ③ 図書委員によるおすすめの本の紹介

たくさんの児童に本を手にとってもらえるよう、おすすめの本のポップを作成した。

#### イ 読書月間の取組（11月）

##### ① 図書委員による図書集会

図書室の利用の仕方やおすすめの本の紹介、本の読み聞かせを行っている。



##### ② 図書委員会による読み聞かせ

低学年に本の楽しさを知ってもらうため、学年に応じた本を選び、読み聞かせを行っている。



##### ③ 学校図書館補助員による読み聞かせ

お昼の放送時に、学校図書館補助員が読み聞かせを行い、読書の促進を図っている。

#### ウ 環境整備の充実

##### ① 掲示物の作成

図書室の入口や周辺には、学校図書館補助員が作成した新刊本の紹介や、季節に応じた掲示物、学校行事に関連する本のコーナー、新聞記事などを掲示し、児童が図書館に立ち寄るきっかけになるよう工夫している。



##### ② 本の入れ替え

学校図書館補助員と連携し、毎年夏休みに図書室や学級文庫の本の入れ替えを行っている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

読み聞かせの活動を行ったり、授業内で読書に取り組む時間を設定したりすることで、本を週に5冊以上読んでいる児童が2割を占め、週に1冊以上読んでいる児童の数が増えている。また、本の入れ替えや掲示物の更新により、児童が図書室を身近に感じている。校内でアンケートを実施したところ、読書の必要性を感じている児童は9割以上となり、取り組みによって、読書が身近なものとなり、読書習慣が身に付きつつある。

### (2) 課題

読書好きではない児童が、自主的に図書室を利用することが少なく、読書量が少なくなってしまうことの対策として、読書への関心と意欲向上が課題である。また、高学年の中にも長編小説に抵抗感があり、短い絵本を中心に借りている児童が見受けられるため、少しずつ難易度の高い本に挑戦できるような取組が必要である。また、学校だけでなく、家庭でも読書をする機会を促す取組を実施し、読書に親しむ時間を増やしていきたい。